

こどもの国 ニュース

- 2 食のイベント 大盛況でした 牧場さんぽ
- 3 散策地図作りに大学生ら参加 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 収穫イベント 家族連れ大歓声 しぜんのことあれこれ

第559号 2016年9月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日新聞メディアプロダクション 印刷 (株)朝日プリンテック

こどもの国ニュースの用紙は
王子製紙株式会社のご提供によるものです



四つ目の授乳室が完成 広々16畳、母乳ブースも

乳児を連れのお母さんのための授乳室が、自転車乗り場のサイクルレストセンターに新たにオープンし、計4カ所になりました。これまでであった3カ所の授乳室もリニューアルし、より利用しやすくなりました。

新設した授乳室は25平方メートル、16畳ほどで、ベビーカー3、4台が入っても大丈夫な広さです。ドアで仕切られた母乳ブースを二つ設けましたので、

落ち着いて赤ちゃんに母乳を与えることができます。

他にオムツ交換台2台、ベビーカー4台、流し台1台、湯沸かし器1台があり、ミルク用給湯器も取り付ける予定です。

母乳ブースがあるため、男性も授乳室に入ってオムツ交換などができます。

他の授乳室は、牧場売店2階の牧場モーモールーム、遊具広場売店横、白鳥湖脇ビクターセンター下売店横にあります。

母乳ブースは遊具広場売店横の授乳室にも設けましたが、残る二つにはありません。

ミルク用のお湯が必要な場合

お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。

小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくと、お力添えをお願い申し上げます。

教育 長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

バッタと遊ぼう!



9月にイベント三つ

こどもの国にはチョウやトンボ、セミなど多くの昆虫が生息しており、秋にはたくさんバッタが草地で跳びはねる様子を見ることが出来ます。これに合わせて9月に、バッタをテーマにした三つのイベントを開催します。バッタを追いかけたり、捕まえて飛ばしたり、工作も楽しめます。ぜひ家族でご参加ください。

◇バッタを捕まえてみよう

18日(日)、19日(月・祝)に開催します。



バッタは、大きめなことから見つけやすく、小さな子どもたちが最初に接する昆虫としてちょうどよいものです。

10時半に正面入口広場に、スニーカーなどしっかりした靴を履いて、虫あみと虫かごを持って集まってください。

バッタがたくさん生息する児童センター奥のボランテア畑の草地や遊具広場の上の斜面などの草地でバッタを探します。

捕まえたバッタの種類が知りたいときは同行のスタッフに気軽に聞いてください。

昨年は、シヨウリヨウバッタやクルマバッタなどバッタ科の仲間10種にオンブバッタ、ヒシバッタのあわせて12種類を捕ま

えることができました。

◇バッタ飛ばし大会

「バッタを捕まえてみよう」に続いて中央広場を会場に13時から15時まで開催します。

自分で捕まえたいろいろな種類のバッタを飛ばして、その距離を競い、最長記録を出した人には景品をプレゼントします。

昨年の最長記録はクルマバッタモドキの推定80メートルでした。

◇バッタを作ろう

18日、19日と22日(木・祝)に児童センター工作教室で開きます。

各日10時半、13時、14時半からの3回で、定員各15人、参加費300円です。

木の枝と針金で作りますが、講師が丁寧に教えますので、小学生でも大丈夫です。捕まえたバッタや図鑑で、頭と胴の比率や、足の構造、長さをよく観察しておけば、より上手に作る事ができるでしょう。

10月2日(日)スタート!!

毎週 日曜あさ8時～ テレビ朝日系にて放送中 tv asahi

食のイベント 大盛況でした



「食」をテーマにしたイベントはどれも人気が高いのですが、野外炊事場で6月に初めて開いた「ダッチオープンでカレーをつくろう」、十数年ぶりに復活となった7月の「七夕流しそうめん」も参加者のみなさんに大変喜んでいただきました。



6月18日(土)に9家族27人が参加しました。ダッチオープンは、キャンプなどアウトドアを楽しむ人たちの間で調理器具として親しまれているふた付きの鋳鉄製の大鍋です。鍋全体が均一の温度に保たれ、食材にじっくりと火が通り、水分を逃さずおいしく料理ができます。

ダッチオープンでカレーに挑戦

かまどの準備。次いで、じゃがいもやにんじんなどカレーの具を刻み、ダッチオープンに一度に入れ、水をたして火にかけました。最後にカレー粉を入れてひと煮たちすれば出来上がりです。ご飯は大きな鍋二つで炊いた

もの全員で分け、自分たちのカレーだけではなく、他のグループのカレーも食べ比べました。食後は、キャンプ場に移ってテントの張り方とロープの結び方を体験しました。

このイベントは、アウトドア用品メーカーであるスノーピークに協力していただきました。

復活！七夕流しそうめん

七夕前の最後の土日、7月2日、3日に開催し、両日あわせて116人が参加しました。

参加者は次々に流れてくるそうめんをすくい、おなかいっぱいになるまで味わいました。

プルトマトやワカメに加え、サブライズとしてコンニャク麺やホウレン草などが流れると歓声が上がりました。

五節句のひとつの七夕にそうめんを食べ無病息災を祈る習慣が1千年前の昔からあったといわれることから、一足早く七夕を楽しんでいただくこうと企画しました。

改札入口広場では、入園者に願い事を書いてもらった短冊を笹にぶら下げ、午後には七夕用の笹プレゼントを行いました。

青竹を半割りにした約12メートルのトイの両側に陣取ると、

青竹を半割りにした約12メートルのトイの両側に陣取ると、

青竹を半割りにした約12メートルのトイの両側に陣取ると、

青竹を半割りにした約12メートルのトイの両側に陣取ると、

青竹を半割りにした約12メートルのトイの両側に陣取ると、

こどもの国 9月・10月の催し

☎045-961-2111

■9月

- 3日(日)、4日(月) ペットボトルロケットを飛ばそう 10時～15時、中央広場。雨天中止。ペットボトルに紙パックの翼をつけて飛ばしてみよう。
- 3日(日)、10日(日)、17日(日) あそびの広場 簡単な工作で遊ぼう。11時～15時、プール発券所前。雨天中止。
- 10日(日)、11日(月) 軽スポーツであそぼう 10時～15時、中央広場。雨天中止。竹馬、フラフープ、なわとびなどの無料貸し出し。
- 11日(月) フープマン・ユーヤのフラフープ教室 13時～15時、中央広場。ギネス記録保持者のフープマンから技を直伝する。雨天中止。
- 17日(日)、18日(月)、19日(火)、22日(金) 自然スタンプビンゴ 開園～14時30分、正面入口広場受け付け。参加費100円。雨天中止。
- 18日(月) 紙飛行機を飛ばそう 10時～14時、なかよし広場。輪ゴムで飛ばす紙飛行機を無料で町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。雨天中止。
- 18日(月)、19日(火) バッタを捕まえてみよう 1面参照
- 18日(月)、19日(火) バッタ飛ばし大会 1面参照
- 18日(月)、19日(火)、22日(金) たんぼぼフリーマーケット 9時30分～16時、中央広場。荒天中止。出店希望の方は「たんぼぼフリーマーケット」☎042-782-7684まで。
- 19日(火) 敬老の日は65歳以上入園無料(年齢のわかるものをご持参ください)
- 24日(日)、25日(月) サンマを炭火で食べる会 3面参照
- 25日(月) 紙芝居ライブ 11時、13時、15時の3回、児童センター。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんらによる実演。

■10月

- 1日(日)、2日(月)、15日(日)、16日(月) 軽スポーツであそぼう 9月と同じ。
- 1日(日)、8日(日)、15日(日) あそびの広場 9月と同じ。
- 2日(月) 秋の虫さがしかんさつ会 13時、正面入口広場集合。雨天中止。
- <こどもの国秋まつり 8日～10日>中央広場
- 9日(月) キャラクターショー 11時30分、14時の2回。雨天時は皇太子記念館。無料。
- 10日(火) 第1回フープマン・ユーヤ杯フラフープ大会 詳細後日HP。雨天時は皇太子記念館。無料。
- 8日(日)、9日(月)、10日(火) 自然スタンプビンゴ 9月と同じ。雨天中止。
- 8日(日)、9日(月)、10日(火) けん玉教室 日本けん玉教室の先生が指南。10時～15時。雨天中止。
- 8日(日)、9日(月)、10日(火) たんぼぼフリーマーケット 9月と同じ。
- 9日(月)、10日(火) かざぐるまづくり 10時～15時。
- 10日(火)、23日(金) 紙芝居ライブ 9月と同じ。児童センター視聴覚室。
- 16日(日) 紙飛行機を飛ばそう 9月と同じ。
- 23日(金) 第35回こどもの国吹奏楽コンテスト 10時～16時、皇太子記念館。鑑賞自由。
- 23日(金) 青空コンサート 10時～15時、中央広場。鑑賞自由。雨天中止。
- 29日(日)、30日(月) 太鼓であそぼう「ドラムサークル」 11時、13時、15時、中央広場。アフリカ民族楽器の太鼓「ジャンベ」などを輪になって演奏。雨天時は皇太子記念館。
- 29日(日)、30日(月) どうぶつマラカスをつくろう 10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 29日(日)、30日(月) 家族でサツマイモ掘り 10時30分、13時の2回、定員各部50組、児童センター奥の畑。参加費700円。小雨決行。応募は往復ハガキで10月7日(日)必着。詳細はHPで。
- ◇児童センター工作教室 開始時間は10時30分、13時、14時30分の3部制。定員は各部15人。参加費300円▽9月4日(日)焼き板プレート▽18日(日)、19日(火)、22日(金) バッタを作ろう▽10月9日(日)、10日(火)なわとび作り▽22日(日)、23日(月)、30日(日)ビー玉万華鏡
- ◆わくわく焼き物体験 開始時間は午前の部10時30分、午後の部13時30分、児童センター。定員は各部20人、参加費必要。仕上がりは約2カ月後。開園より児童センターで受け付け。▽9月11日(火)たたら作りのペン立て(1000円) 小学校高学年向け▽25日(日)手形プレート(800円)▽10月2日(日)手形プレート(800円) 小学校高学年向け▽16日(日)手形プレート(800円)
- こどもの国牧場の催し ■ ☎045-962-0511
- ◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
- ◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
- ◇乳搾り体験/土曜、日曜、祝日 11時、牧場牛舎前。開園より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上対象)、参加無料。雨天中止。

緑少ないポニーの牧場

牛と異なる進化や習性

牧場さんぽ

牧場エリアに来ると、牛とポニーが放牧されている光景を目にする事ができます。

牛の放牧地は緑の牧草がたくさん生えていて素敵ですよね。一方ポニーの放牧地は、土が見えていて、草が少ししか生えていません。もとは牛の放牧地と同じように牧草が生えていたのですが、徐々になくなってしまうのです。

なぜこの違いが生まれたのか。皆さんはお分かりですか？ポニーも牛と同じ草食動物ですが、生活してきた環境や習性の違いで身体の構造の進化が異なります。これが放牧地の牧草の再生に違いを生んだのです。

まず、ポニーと牛の足を見比べてください。ポニーの足は蹄が一つですが、牛は二つに分かれています。この違いは、捕食者である肉食獣との長年の

かかわりから生まれました。ポニーは、自然界では草原地帯で生活していました。隠れる所も少ないので、ライオンなど肉食獣から素早く逃げるため、効率よく地面を蹴ることができ一つの蹄に進化しました。

その結果、ポニーは地面を大きく蹴って走るため、牧草地が大きくえぐれ土がむき出しになります。

一方牛は、背丈が高い草を舌で巻き取って、上の顎をまな板のようにして下の歯で切って食べていたため、歯が下あごにしか生えていません。草は上の方だけ食べられるので再生が出来るのです。

ポニーの牧草地も、草が成長する夏の間は少し草が生えて緑に見えていますが、あつという間にえぐられ、食べられて土がむき出しの状態に逆戻りです。

ポニー牧場にも移動できる放牧地があればいいのにな、と思ってしまう。



(ポニー牧場 中島あかね)

各地のこどもの国 9月・10月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

■北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
17~19日 子どもの国秋まつり▽24、25日 なかそらち大収穫祭

■霊山(霊山)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
4日 タネとボクの音▽11日 自然の木を使ってアートな動物を作ってみよう!▽3日~19日 「パフォーマンスフェスティバル in りょうぜん 美術作品展示」開催▽17~19日 ライブパフォーマンス▽10月8日~10日「りょうぜん絵本カーニバル2016」開催



■千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
4日 新聞ジャンケンゲーム▽11日 くつ飛ばし競争▽19日 水でつぼう大合戦=写真▽25日 なしの早食い競争▽10月2日 フリスビー投げ競争▽10日 しっぽ取り競争▽16日 太公望で赤色の鯉を釣り上げる▽23日 炭火でサンマを焼いて食べよう!

■愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933
17日 フレンドシップスクール▽24~25日 あたごやま自然たんけん隊(秋)

■富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
毎日開催 パークゴルフ、ディスクゴルフ、カヌー体験(荒天時中止)▽1日~30日 ニジマス釣り体験、塩焼き体験▽9月中旬まで 水遊び広場

■愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
1日~11月29日 つみき写真コンテスト▽9月11日 にぎやか図書館③▽17日、18日 こども音楽祭▽17日~19日 ろうそくを作ろう▽24、25日 スライムであそぼう▽10月1日~11月30日 しんぶんしりとり、せいくらべ▽1日 第3回愛知こどもの国大学 だいがく祭2 マンガ「ニシオノ」声優代永翼トークステージ▽8日、9日 ぼうけんあそび④「自然素材で森の動物をつくろう」▽15日、16日 かがくあそび⑦巨大しゃぼん玉をつくろう▽16日 体験の風をおこそう▽22日、23日 第3回愛知こどもの国大学 だいがく祭2 だいがく祭3「マープルトア Vol. 2」▽29日、30日 しぜんあそび④「木の実あそび」

■岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501
4日 お話の日、オカリナ・ミニコンサート▽10日 アクセサリー&エコセラを楽しもう▽11日 季節のイベント「お月見を楽しもう!」▽17日 季節のイベント「おじいちゃん・おばあちゃんありがとう!」▽24日 ゆびキャラアート▽10月9日 季節のイベント「ハロウィンのハッピーキャンドルをつくろう!」お話の日▽15日 手品・腹話術を楽しもう▽22日 アクセサリー&エコセラを楽しもう



■びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
3日 音がなるおもちゃ▽4日 船作り▽10日 バブロケットを飛ばそう▽11日 栗大福作り▽17日 飛ばして遊ぼう▽19日 竹工作広場▽22日 お父さん・お母さんハンターの逃走中=写真▽24日 石ころアート▽25日 木の実の工作広場

■鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
4日 はたらく自動車がやってくる!▽10日 わんぱく遊び「パークゴルフに挑戦!」▽11日 敬老の日工作「コルク付きコースター」▽22日 糸ノコ体験「かんたん糸ノコチャレンジ」▽10月2日 親子マラソン大会▽10日 秋のわんぱく運動会▽15日 キノコを探しに出かけよう▽16日 キノコの植菌体験キノコを植えよう

■沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190
17日、18日 ちゃーがん ZOOまつり▽19日 長寿動物祝い▽22日 キーパーズ食堂▽25日 ンマハラシー



ベビーカーを押して園内を安全、快適に散策するのに参考となる地図作りを青葉区と連携して進めています。7月12日(火)には、やはり連携している桐蔭横浜大学の学生らが、階段や坂道、休憩場所の位置、遊具と遊具の所要時間などを調べました。おすすめの散策コースやコースごとの消費カロリーなど健康情報も盛り込んで年内の発行を目指します。

来年度横浜市で開催される「全国都市緑化よこはまフェア」と連携する事業の一つとして、青葉区が子育て世代の健康増進のために企画したものです。

調査したのは、同大学スポーツ健康政策学部の吉田勝光教授と教授のゼミの学生5人。学生は赤ちゃんの人形をベビーカーに乗せ、改札広場から水遊び場「せせらぎ」まで約1キロを歩きました。ベビーカーの母子3組も協力して参加。子どもたちの好きな遊具などについても教えていただきました。

同大学の学生は、子育て世代が楽しんで体力づくりをできるような地図の構成を考えながら、今後も調査を重ねます。

地図のデザインでは、近くにある横浜美術大学に協力を依頼する予定です。

ベビーカーもすいすい散策 地図作りにも大学生ら参加

「サンマを炭火で食べる会」参加しませんか



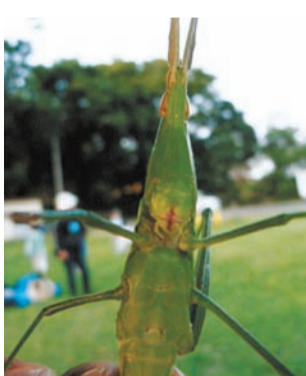
秋の恒例行事「サンマを炭火で食べる会」を9月24日(土)、25日(日)に開催します。

正面改札を入ってすぐの中央広場が会場です。周りを気にせずに、もうもうと煙をあげてサンマを焼きあげ、秋の味覚を楽しんでください。敷物やお皿、軍手などがあると便利です。

参加費は一人300円、定員は各日1500人です。参加希望者は、往復はがきに、希望日、代表者名、人数、住所、電話番号を明記し、返信欄に自分の宛先を書き、9月2日(金) 必着で申し込んでください。

同一グループの複数申し込み、記載不備は無効です。開催のきつかけは、1992年10月、朝日新聞「ひととき」に掲載された投書、「都会の住宅事情で、昔のように煙を上げてサンマを焼いて食べることができなくなつた。都会ではサンマの煙も迷惑なのか」です。翌93年に、煙を立てて昔ながらの炭火の味を堪能してもらおうと始めました。今では同様の行事が各地で開催されていますが、当時はさきかけでした。

24日(土)、25日(日) 中央広場



初夏から姿が見られるバッタですが、一番見つけやすいのは秋。身体が大きくなり、遠くまで飛ぶことができるため、草むらを歩けばすぐに見つけることができます。

バッタは春を卵で過ごし、初夏に幼虫へ、盛夏から秋には成虫が見られます。幼虫も成虫も同じような姿をしているので、違いは気がつかないかもしれません。翅がなかったり短かったりするのが幼虫、お尻の先まで翅が伸びているのが成虫です。

東京タワーに似たバッタ

草むらには、正面から見ると東京タワーのように三角にどがつた顔をしたバッタがいます。オンブバッタとシヨウリヨウバッタは写真です。

オンブバッタはオンブをしていて、下に見えるのはメス、上に乗っているのはオス。シヨウリヨウバッタはお盆に見られることから精霊バッタが由来の一つになっています。

また、捕まえないと解りにくいですが、オンブは触角が円錐型で顔の横や胸にイボがつき、シヨウリヨウは触角が三角錐のよう角張り、イボはありません。

成虫の時期にこそ見分けが付きやすいので、草むらにバッタを捕まえに行ってみてはいかがでしょうか。他の種類のバッタにも出会えるかもしれませんよ。

(プロ・ナチュラリスト) 石井 碧

香りもいろいろ、ネピア ウエットン!

50枚入り

NEW



アルコール配合 無香料



ノンアルコール 無香料



ノンアルコール オレンジの香り



ノンアルコール ゼラニウムの香り

ウエットン 除菌ウエットティッシュ

- 詰替えずに使えて便利!
- 片手で簡単に取り出せる!

お出かけにピッタリの 10枚入りと30枚入りも よろしくね!

スマートブタ

ウエットン

除菌 ウエットティッシュ



領域をこえ 未来へ OJI

やわらか♡ハート nepia

収穫イベント 家族連れ大歓声

こどもの国ではボランティアが育てた作物を収穫するイベントを1年通して開催しています。6月には恒例の「家族でジャガイモ掘り」、7月には「枝豆収穫」を行いました。どちらも人気が高く、参加することのできた家族連れは、土に触れて楽しい時間を過ごしました。

◇家族でジャガイモ掘り
6月25日(土)、26日(日)に108組が参加し、ジャガイモ「キタアカリ」を1組5株ずつ収穫しました。



参加者は、ボランティアのスタッフから掘り方を教わると大きなスコップを株の両側に差し込み、力を合わせて掘り上げました。おいしそうなジャガイモが顔を出すと子どもたちは歓声をあげ、大人からも笑顔がこぼれました。

毎年たいへん人気があり、今年も定員100組に400組以上の応募がありました。

◇枝豆収穫

7月24日(日)に83組が参加し、それぞれ葉つきの枝豆「おつな姫」9株を収穫しました。

参加者は、受け付けで枝豆を試食すると「甘くておいしい」と口をそろえていました。

家族連れは、スタッフの案内で青々とした枝豆畑に入り、たくさん枝豆のさやがついた株を根元から一気に引き抜きました。

陛下のユウスケ 今夏も見事に開花

昨年、開園50周年を記念して天皇陛下からいただいた50株のユウスケが今年も6月末からレモンイエローの花をつけ、8月初めまで入園者を楽しませました。



ユウスケは、皇太子記念館近くに20株、正面入口広場左側に30株を植えてあります。入園者の帰りを送るよう16時ごろから咲き出し、翌朝にはしぼみます。

2年目の今年は、高さが1.5メートルほどに成長。一株に昨年の5倍近い100もの花をつけたものもありました。この花を目当てに来園される方もおり、かんな姿をカメラに収めていました。

ユウスケ以外にも7月は、神奈川県の花ヤマユリやオオバギボウシなどが咲きました。こどもの国では1年を通してさまざまな花を見ることが出来ます。ホームページの「しぜんのことあれこれ」に、見ごろの花などの話題を載せていますのでぜひご覧ください。

しぜんのこと あれこれ

虫を飼うには 種類を選んで しっかり準備



クズの葉を食べるツチイナゴ幼虫

こどもの国で虫捕りをした子どもに「この虫はどうやって飼ったらいのですか」と質問される場合があります。

まず答えるのは「トンボやチヨウなどは生きていくために広い空間が必要で簡単に飼えるものではないので、観察したとしてもいた場所へ逃がしてあげてください」ということです。虫の種類によって飼いやすい

ものどぞうでないものがあります。

飼いやすい虫でも、きちんとエサを用意することができなければすぐに死んでしまいます。

今の時期多く見られるバッタは飼いやすい昆虫のひとつです。植物を食べますが、その種類はバッタの種類によって異なるので注意が必要です。そしてエサとして食べられる状態にしておかないとなりません。乾燥してしまつた植物は、バッタのエサにはならないのです。

毎日、飼っている虫の様子をチェックして世話ができること、家族の理解を得ることも大切です。

飼いやすい虫でもなかなか難しいですが、上手に飼うことができる楽しさ、新しい発見もいろいろあります。しっかり準備をして挑戦してみてください。

(催事広報課 宮下 健一)

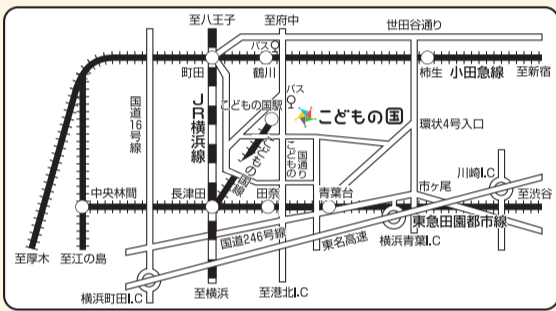


〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車



入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。
■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

月刊 1からわかるニュースマガジン junior AERA

ジュニアエラ

毎月15日発売 ●定価490円(税込) A4判変型 オールカラー52ページ 定期購読受付中!

ジュニアエラなら、政治も経済も国際問題も気になるニュースがよくわかる! 大人も知りたい基礎知識が満載。

ジュニアエラは私立中学校の入試問題や学校・学習塾の教材にも使われています。

親子で読める! 受験勉強にもお役立ち!

職業インタビュー、ものづくりの現場イラストポ、本の紹介など、楽しくパラエター豊かな誌面を展開。

●政治、経済から科学、文化、スポーツまで。毎日のニュースをジュニア向けにわかりやすく解説。
●教科書では学べない新鮮なニュースと深い分析で、中学・高校受験の社会・理科系科目にも対応。

ASAHI 朝日新聞出版

お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。http://publications.asahi.com/

まずは10日間お試しください。

毎日骨ケア MBP

10本お試し価格

お試しセット 50ml×10本(10日分相当) 980円(税込) 送料0円

信賴の実績 累計販売本数 4,000万突破!!

雪印メグミルクから たった1本で 牛乳800mlの MBP配合

お電話でのご注文 雪印メグミルクダイレクトお客様係

お試しセットのご注文は今すぐ! 送料0円

0120-50-40-60

商品番号 09-700-33

FAXでのご注文 [24時間受付送料0円] 0120-025-938

〒171-8790 東京都東区三軒茶屋3-37-10 ヒルサイドスクエアO.R.E (株)雪印メグミルクダイレクト 毎日骨ケア MBP 子どもの国

●商品名「10本お試しセット」
●商品番号 09-700-33
●住所 〒171-8790 東京都東区三軒茶屋3-37-10
●お名前(フリガナ)
●電話番号
●お飲みごとの年齢

※本商品は食品のためお客様のご都合での返品は受けられません。